



平成 23 年 2 月 9 日

各 位

会社名 : 株式会社UKCホールディングス
(コード:3156 東証第一部)
代表者名:代表取締役社長 福寿 幸男
問合せ先:取締役 経理部門、財務部担当 田口 雅章
(TEL:03-3491-6575)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 5 月 14 日に公表しました業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

平成 23 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 22 年 5 月 14 日)	百万円 280,000	百万円 3,100	百万円 3,000	百万円 1,750	円 銭 127.73
今回発表予想 (B)	300,000	4,400	3,800	2,200	140.12
増減額 (B - A)	20,000	1,300	800	450	-
増減率 (%)	7.1	41.9	26.7	25.7	-
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	215,162	2,734	2,259	6,094	486.55

ご参考として掲載した前連結会計年度 (平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日まで) の連結経営成績は、企業結合会計上の取得企業である株式会社ユーエスシーの連結経営成績 (平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日まで) を基礎に、共信テクノソニック株式会社の下期 (平成 21 年 10 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日まで) の連結経営成績を連結したものであります。また、当期純利益は、経営統合によって生じた負ののれん相当額 51 億 80 百万円を一括して「負ののれん発生益」として特別利益に計上した影響を受けております。

< 修正の理由 >

当社グループが関連しておりますエレクトロニクス業界におきましては、パソコンや薄型テレビ等が在庫調整局面にある一方で、スマートフォンをはじめとする新型携帯情報端末の需要が急増しています。当社グループの第 3 四半期連結累計期間の業績につきましては、スマートフォン向けに加え、高級デジタルスチルカメラ向けに半導体・電子部品の売上が大きく伸びました。第 4 四半期におきましても、当初の予想と比較して好調な業績推移が見込まれるため、上記のとおり、通期連結業績予想を修正いたします。

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要素によりこれら業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

以上